

前回懇話会からの主な変更点について

第4回滋賀県立陶芸の森のあり方に関する懇話会(令和6年8月7日開催)以降の状況の変化、議会等の意見も踏まえ、以下の要素を「滋賀県立陶芸の森のあり方」に取り込んだところ。

【資料3参照】

① SWOT 分析の追加(資料3 スライド1)

これまでの懇話会で示してきた資料や懇話会での議論を踏まえて、陶芸の森の強み、弱み・課題等について整理を行った。(以下は新しく加えた要素)

- ・ 新名神高速道路の開通
- ・ 観光面について(インターネット環境、交通アクセスなど)

② 地域との連携について

- ・ エリアリノベーション(R6.9 信楽まちづくり会社設立)に係る記載を追記 (資料3 スライド3)
- ・ 故神山清子氏の遺産の活用について明確化 (資料3 スライド5)

③ あり方を取りまとめたのち(R7 年度以降)の取組について(資料3 スライド7)

- ・ 施設改修等に向けた全体方針の検討など、今後のスケジュール(予定)を記載